

ひろしま東

2022
秋季号

第173号

創立50周年
記念号

広島町並み今昔

※会員の皆さんがお持ちの広島東税務署管内の
古い写真をご提供ください。

平和大通り白神社交差点から袋町方面一帯
白神社、国泰寺、バプテスト教会、鯉城通り、百米通り、日本生命ビル
広島テレビ放送本社(写真は昭和42年)(写真提供:広島市公文書館)



国泰寺の遺構(愛宕池跡)。国泰寺は、昭和53年(1978年)に己斐に移転。旧境内には、全日空ホテル広島が建てられた。



白神社のある中町一帯がまだ海であった頃、現在神社のある地点は海面から突き出た岩礁であった。



白神社(しらかみしゃ)は、広島市中区中町に鎮座する神社。市民から(しらかみさん)と称されて、親しまれている。かつては、旧国泰寺(現在のANAクラウンプラザホテル広島の付近)に連なる広い神社だった。現在、神社周辺には幅100メートルの道路(通称「平和大通り」)が整備され、近代的なビルも立ち並び、神社はござんまりとした印象。広島テレビ放送は2018年3月に本社を中区中町から広島駅北口(通称「エキキタ」)に完成した再開発ビル(広テレビビル)に移転した。



◆創立50周年記念式典◆

「創立50周年並びに公益社団法人広島東
2022年6月1日(水) ANAクラウンプラザホテル広島
記念式典

6月1日(水)、ANAクラウンプラザホテル広島において、新型コロナウイルス感染症の影響で2年遅れの「創立50周年並びに公益社団法人10周年記念式典」が開催されました。

当日は、小川啓介広島国税局課税第二部法人課税課長、豊川晋次広島東税務署長をはじめ歴代の広島東税務署長など税務行政に携わる方々、櫛元雅一中国税理士会広島東支部長、協力会社の大同生命

保険㈱、AIG損害保険㈱、アフック生命保険㈱の代表の方々、県連ほか近隣の法人会の会長と、多くのご来賓に出席いただき節目の年を祝いました。

横田泰行総務副委員長の司会で開会した記念式典では、まず当法人会の活動に貢献された物故者に黙祷。以後、式典は来賓紹介、野坂文雄会長の式辞、表彰状並びに感謝状贈呈、来賓祝辞、祝電披露と続き、ビデオで近年の活動の様

子を観覧し、最後は法人会活動の今後のさらなる充実を誓って閉幕しました。

第二部の祝賀会は、直前の広島県のコロナウイルス感染者の増加傾向もあって中止となり、弁当を配付の上解散となり、少し控えめな記念大会になりました。

(広報委員長
福田寿文

式辞

本日ここに公益社団法人広島東法人会の創立50周年並びに公益社団法人10周年記念式典を開催するに当り、広島国税局 小川法人課税課長様をはじめ、歴代の広島東税務署長様ほか多くのご来賓のご臨席を賜り、記念式典を挙行できますことは、誠にありがたく心より厚くお礼を申し上げます。

おかげさまでもちまして広島東法人会は、昭和45年10月に創立総会を行い、その後、平成23年7月に公益法人の認定を受け、ここに公益社団法人10周年を迎えることが出来ました。コロナ禍により創立50周年の記念式典は2年送りとなりましたが、国税庁が発足した日が昭和24年6月1日ということ、正にその記念日に式典を開催できたことに深い喜びを感じています。

昭和24年、国税庁は税の制度を企画立案し予算を策定する大蔵省から独立し、その外局として発足しました。それに前後し、昭和22年、申告納税制度が導入され、その後、青色申告制度が昭和25年に

創設されました。こうした戦後の混乱期、税制が賦課課税制度から申告納税制度へと大きく転換する中で、法人会是个々の事業者を守るとともに、納税道義の向上や税知識の普及のために誕生し、その後、全国各地に拡大していったものであります。

こうした歴史を顧みるとき、改めて、永きにわたり税務ご当局、税理士会をはじめ関係団体の皆様から本会に寄せられましたご厚情ご指導に対し、厚くお礼を申し上げます。

「法人会は税のオピニオンリーダー」として、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」という法人会の理念に基づき、これまで様々な活動を行ってまいりました。

税に関する説明会や研修会については、例年、広島東税務署の担当者を講師として開催してまいりました。最近では、消費税インボイス制度の説明会をコロナ感染防止の観点からWeb配信という新たな形式で行いました。





野坂会長

また、e-Tax、eLTA X及びキャッシュレス納付の利用促進のためのPR活動や各種の推進策を実施しております。

広報としましては、当会の活動内容を皆様にお知らせするための会報を昭和50年1月に創刊して以来、現在、年2回の発行で172号まで発行してまいりました。また、ホームページの充実を図り、一般の方にも税に関する情報や法人会の活動内容を提供しています。

平成2年3月、青年部会と女性部会を設立し、次代の担い手である若手経営者の育成や企業経営の発展のため税知識の向上に本会とともに歩んでまいりました。いずれの部会も設立30周年を迎えておりますが、将来ある小学校児童に對して、正しい税の知識を身につけてもらうことを目的に行う「租税教育活動」を事業の大きな柱としております。

会員に対する福利厚生面では、

ナイター観戦会、研修会、講演会などを企画するとともに企業防衛目的の経営者大型総合保障制度などの保険の面でも力を注いでまいりました。この法人会福利厚生制度も導入後50年を迎えています。

地域社会貢献活動では、広島市が所管する施設に物品を寄贈することを継続して取り組んでまいりました。

法人会の発展は、会員並びに役員の皆様のご理解とご熱意にかかっているわけでございます。この記念式典の機会に、各事業について足元を見つめ直すとともに、お互いに手を携えて明日の法人会づくりに邁進したいと存じますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、本日ご臨席を賜っておりますご来賓の皆様におかれましては、なお一層のご指導とご支援をお願い申し上げますとともにご出席の皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。

公益社団法人 広島東法人会

会長 野坂 文雄

祝辞

本日ここに、広島東法人会創立50周年記念式典が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

広島東法人会におかれましては、昭和45年10月に創立されて以降、50年の長きにわたり組織の拡大強化、講演会等の研修事業、租税教育活動、また、青年部会及び女性部会の育成等に積極的に取り組む、税知識の普及や納税意識の高揚を図るため、熱心な啓発活動を展開されておられます。

とりわけ、小学校での租税教育への講師派遣や「税に関する絵はがきコンクール」等の租税教育推進に関する活動に力を入れられるとともに、社会貢献活動におきましても、20年以上にわたり広島市民病院へタオルを寄贈されるなど、地域の方々のための慈愛に満



小川啓介氏

ちた活動に積極的に取り組んでいただいています。

こうした活気あふれた法人会を築きあげられましたのも、初代世良会長から現在の第五代野坂会長に至るまでの歴代会長をはじめ、歴代役員の方々の優れた指導力の賜物であり、皆様方の永年にわたる御努力と御熱意に對しまして、改めて深く敬意を表する次第でございます。

さて、近年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、行政全体のデジタル化の必要性及び重要性が顕在化しています。

私どもとしましては、納税者の皆様にとって利便性が高く、かつ、適正・公平な課税の実現に向けて、昨年、国税庁が公表しました「税務行政のデジタルトランスフォーメーション」税務行政の将来像20」の着実かつ継続的な取組が必要であると考えており、会員の皆様には、引き続き、e-Taxやキャッシュレス納付の利用のほか、マイナンバーカードの取得につきまして、一層の御配慮をお願いいたします。

それから、お祝い場で恐縮ですが、インボイス番号の登録申請

の早期提出についてお願いがございます。

現在、国税当局におきましては、インボイス番号の登録申請の受付を行っておりますので、登録を予定されている企業の皆様におかれましては、インボイス制度開始に向けた準備作業をスムーズに進めていただくためにも、e-Taxを通じて早期の申請をよろしくお願いいたします。

改めまして、税に関する国民皆様の関心が一層高まる中、税務行政のよき理解者として、また、税のオピニオンリーダーとして法人会の存在は益々重要なものになると考えておりますので、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、公益社団法人広島東法人会の今後益々の御発展と、会員各社の御繁栄並びに会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

広島国税局 法人課税課

課長 小川 啓介

祝辞

本公益社団法人 広島東法人会様が創立されてから50周年を迎えられ、誠にめでとうございます。これも、ひとえに歴代会長をはじめ、歴代の執行部の皆様が誠実な活動しておられ、長期にわたり、国、社会、そして地域に対して貢献してこられました。心より敬意を表します。

広島東法人会様が、創立されてから50周年ということでございますが、1970年10月に創立されてから、1973年にはオイルショック、1988年のバブル期、そしてのちのバブル崩壊、1995年の阪神淡路大震災、2008年のリーマンショック、2011年の東日本大震災など、様々な困難な出来事がありました。その度に、法人会様を中心として、会員同士の交流、情報交換を通じて、企業

の価値を高め乗り切ってこられたと思われます。

現在、新型コロナウイルスの感染症の拡大、原油価格の高騰、円安、物価上昇などにより、今までよりも、さらに厳しい環境におかれておりますが、法人会の会員の皆様が協力しあえば、困難な状況も乗り越えれると信じております。

さらに広島東法人会様は、「税制の提言」「租税教育」「税に関する研修会」を積極的に実施されており、適正申告、適正納税のためにご尽力されておられます。令和5年10月から消費税のインボイス制度も始まりますが、税理士の力だけでは事業者に対して、完全に周知することは難しく、「税のオピニオンリーダー」としての法人会様の協力が必要でございます。

われわれ税理士の使命も、納税義務の適正な実現を図ることであり、関与先企業の発展に貢献することでございます。税理士としての職能を役立てて、社会に貢献できることを目指して活動してまいります。法人会様の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

経営者の集団であり、会員であ



中国税理士会広島東支部

支部長 樋元 雅一

る経営者の皆様が、正しい経営、正しい税の知識を身につけて、事業を発展することが重要であり、異業種交流の成果が、最も発揮できる法人会様の今後のますますのご活躍を期待しておりますとともに、社会貢献としての「税制の提言」「租税教育」なども充実していくことを願っております。

最後になりますが、公益社団法人 広島東法人会様の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご繁栄を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

ご来賓名簿

広島国税局	課税第二部 法人課税課長	小川 啓介 様
広島東税務署	署長	豊川 晋次 様
中国税理士会広島東支部	支部長	樋元 雅一 様
広島東納税貯蓄組合連合会	会長	神田 敏治 様
広島東青色申告会	副会長	池田 則行 様
広島東間税会	副会長	折本 拓也 様
広島東税務署歴代署長	第85代署長	金田 正孝 様
広島東税務署歴代署長	第87代署長	中村 哲治 様
広島東税務署歴代署長	第88代署長	池田美喜男 様
広島東税務署歴代署長	第89代署長	奥迫 仁則 様
広島東税務署歴代署長	第90代署長	大北 貴 様
広島東税務署歴代署長	第91代署長	西岡 民裕 様
広島東税務署	筆頭副署長	高橋 伸夫 様
広島東税務署	副署長	上丸 久登 様
広島東税務署	法人課税第一部門統括官	峰 多恵 様
中国税理士会広島東支部	副支部長	大本 卓志 様
中国税理士会広島東支部	総務部長	松浦 隆敏 様
大同生命保険(株)	広島支社長	波多野 淳 様
大同生命保険(株)	法人会推進部長	河野 次郎 様
大同生命保険(株)	広島支社第一営業課長	長谷川俊一 様
A I G 損害保険(株)	広島支店支店長	原 英司 様
A I G 損害保険(株)	中国・四国地域事業本部 法人会推進部長	中村 秀樹 様
A I G 損害保険(株)	広島支店営業第二課長	篠原 隆夫 様
アフラック生命保険(株)	広島総合支社長	生越 隆信 様
(一社)広島県法人会連合会	副会長	伊藤 學人 様
(公社)広島南法人会	会長	大中 恒男 様
(公社)広島西南法人会	会長	岩根 秀樹 様
(公社)広島北法人会	会長	石田 猛士 様
(公社)広島東法人会	前会長	森本 弘道 様

◆記念講演◆



高橋悠介氏

6月1日、当会の創立50周年を記念した式典がANAクラウンプラザホテルにて開催され、記念式典の一環

として『最新のサイバー攻撃とその対策の重要性』経営者が考えるべき「サイバーレジリエンス」と題した講演会が行われました。講師に株式会社マクニカ ネットワークスカンパニーの高橋悠介様をお招きし、昨今のデジタル化推進による新たなリスクや、最新のセキュリティインシデントの発生状況などを踏まえ、組織としての対策のあり方や、最新技術とその導入方法などについて、判り易くご講演いただきました。

その中では、これまでの「BCP」とは違う「ビジネスを拡大するための手段」として捉えた「サイバーレジリエンス」の考え方を紹介されており、会員の皆様方にとっても、今後を考えていくうえで大変参考になったのではないかと感じました。ご講演、誠にありがとうございました。

(中町支部長 佐藤正樹)